

2018. 7. (30-4)

7月号

# 水辺のふるさと かつしか

自然環境レポーター通信



題名 : サボテン開花

撮影場所 : お花茶屋

写真提供 : R Y U さん

# 水辺のふるさとかつしか7月号

## 目次

1	区内で見られる55種の動植物	.....	P1~3
2	自由レポート	.....	
	(調査区1)	弥生さくら草さん	P4
	(調査区3)	荒井 敏夫さん	P5~6
		RJUさん	P7
		Rさん	P8
		藤並 剛さん	P9
	(調査区5)	K・Nさん	P10
		佐々木 定治さん	P11~12
		大杉 正孝さん	P13
3	魚からの便り—252	.....	P14~15
4	今月の1枚	.....	P16
5	資源・エネルギーチェック票の報告結果	.....	P17
6	環境課からのお知らせ	.....	P18~19

### —編集担当より—



今年は岐阜で41℃を超え、国内最高気温の更新となりました。おそらくこれから8月にかけて更に暑くなっていくのではないのでしょうか。去年に比べて7月中旬から35℃を超える猛暑日が続き、エアコンが欠かせません（電気代のごことは考えないようにしています）。夜になってもなかなか気温が下がらず、寝苦しい日々です。皆さんも熱中症にはくれぐれも気をつけてご自愛ください。

環境課からのお知らせでも掲載するのですが、講師としてご活躍しておられました橋本浩基先生が7月に亡くなられました。お悔やみ申し上げます。突然のことに言葉が見つからず、研修会もどうなるかと思われましたが、レポーターさんのお力をお借りし何とか事なきを得ました。ありがとうございました。これからもご協力よろしくお願いいたします。

今年も委嘱式・研修会の時期がやってきました。9月7日（金）19時～21時、場所はかつしかエコライフプラザで開催します。皆様のご参加お待ちしております。

（斉藤）

6月 生物指標・ 観察集計表		奥戸	新小岩	東新小岩	西新小岩	青戸	立石	東立石	東四つ木	四つ木	白鳥	亀有	西亀有	小菅	堀切	東堀切	お花茶屋	宝町	高砂	鎌倉	細田	柴又	新宿	金町	東金町	水元	水元公園	東水元	南水元	西水元	時期・特徴など	
野	1	コアジサシ																													上旬・中旬・下旬/	
	2	ツバメ								1	4					1	5					1	1	多	1						上旬・中旬・下旬/	
	3	オオヨシキリ																							8						上旬・中旬・下旬/	
	4	コガモ																													上旬・中旬・下旬/	
	5	ツグミ																													上旬・中旬・下旬/	
	6	ウグイス																														上旬・中旬・下旬/
	7	コサギ																														上旬・中旬・下旬/
	8	カワセミ																														上旬・中旬・下旬/
	9	コゲラ																														上旬・中旬・下旬/
	10	シジュウカラ									1																1					上旬・中旬・下旬/
鳥	11	ギンヤンマ																						1								上旬・中旬・下旬/
	12	アキアカネ																														上旬・中旬・下旬/
	13	オオカマキリ					多																									上旬・中旬・下旬/
	14	エンマコオロギ																														上旬・中旬・下旬/
	15	カンタン																														上旬・中旬・下旬/
	16	トノサマバッタ																														上旬・中旬・下旬/
	17	クマゼミ																														上旬・中旬・下旬/
	18	アブラゼミ																														上旬・中旬・下旬/
	19	ツクツクボウシ																														上旬・中旬・下旬/
	20	ミンミンゼミ																														
虫	21	ニイニイゼミ																														上旬・中旬・下旬/
	22	ヤマトタマムシ																														上旬・中旬・下旬/
	23	ナガサキアゲハ																														上旬・中旬・下旬/
	24	クロアゲハ					4	3			2	2					1								3	2	2					上旬・中旬・下旬/
	25	ナミアゲハ					3				1					1	8									2						上旬・中旬・下旬/
	26	テングチョウ																														上旬・中旬・下旬/
	27	ツマグロヒョウモン																														上旬・中旬・下旬/
	28	アカボシゴマダラ																														上旬・中旬・下旬/

数値…レポーターが確認した個体数の合計(数えきれない場合には“多”で表示) 上旬 1日～10日 中旬 11日～20日 下旬 21日～30(31)日

6月 生物指標・ 観察集計表		奥戸	新小岩	東新小岩	西新小岩	青戸	立石	東立石	東四つ木	四つ木	白鳥	亀有	西亀有	小菅	堀切	東堀切	お花茶屋	宝町	高砂	鎌倉	細田	柴又	新宿	金町	東金町	水元	水元公園	東水元	南水元	西水元	時期・特徴など	
植	29	アカメガシワ										多	多																		上旬・中旬・下旬/	
	30	スギナ				多	多	多	多				多	多			多														上旬・中旬・下旬/	
	31	ナガミヒナゲシ										多	多													多					上旬・中旬・下旬/	
	32	シロツメクサ				多	多				多	多	多	多												多					上旬・中旬・下旬/	
	33	スズメノエンドウ																													上旬・中旬・下旬/	
	34	イモカタバミ										多	多																		上旬・中旬・下旬/	
	35	アレチウリ																													上旬・中旬・下旬/	
	36	セリ																								多					上旬・中旬・下旬/	
	37	オオバコ					多				多																多				上旬・中旬・下旬/	
	38	オオキンケイギク																													上旬・中旬・下旬/	
	39	カントウヨメナ																													上旬・中旬・下旬/	
	物	40	カントウタンポポ												1		1								1						上旬・中旬・下旬/	
		41	ソユクサ				多	多	多	多		多													1	多						上旬・中旬・下旬/
		42	ジュズダマ												多																	上旬・中旬・下旬/
43		ススキ				多																									上旬・中旬・下旬/	
ほ乳	44	アライグマ																													上旬・中旬・下旬/	
	45	ハクビシン																													上旬・中旬・下旬/	
は虫	46	ミシシippアカミミガメ								4		多																			上旬・中旬・下旬/	
	47	ニホンカナヘビ																							1						上旬・中旬・下旬/	
両生類	48	ニホンアマガエル																													上旬・中旬・下旬/	
	49	ニホンアカガエル																													上旬・中旬・下旬/	
	50	ウシガエル																													上旬・中旬・下旬/	
クモ	51	コガネグモ																													上旬・中旬・下旬/	
	52	ジョロウグモ																													上旬・中旬・下旬/	
魚類	53	メダカ																													上旬・中旬・下旬/	
	54	ブルーギル																													上旬・中旬・下旬/	
底生	55	ベンケイガニ																													上旬・中旬・下旬/	

数値…レポーターが確認した個体数の合計(数えきれない場合には“多”で表示) 上旬 1日~10日 中旬 11日~20日 下旬 21日~30(31)日

※ 6月の調査では、55種のうち20種が確認されました。

その他の自然観察について(本文掲載以外・敬称略)

日付	生物名	場所	調査者	個体数	事項
5/26	コイ	白鳥	R	5	○
5/26	スズメ	白鳥	R	多	○
6/1	ミスジチョウ	亀有4	荒井 敏夫	1	○
6/1	オンブバッタ	青戸	森本 龍司	6	○
6/3	ヒメスイバ、ムラサキツメクサ	中川橋周辺(亀有3)	藤並 剛	多、多	○
6/4	ナナホシテントウ、アオスジアゲハ	青戸平和公園	森本 龍司	1, 1	○
6/5	オナガ	東堀切	RYU	2	○
6/5	ピロードモウズイカ、エノコログサ、ハギ	亀有4	荒井 敏夫	1、多、多	○
6/9	ハハコグサ、ノゲシ、オニアザミ	東部地域病院周辺(亀有5)	藤並 剛	1, 1, 1	○
6/9	オシロイバナ、カタバミ	東部地域病院周辺(亀有5)	藤並 剛	多、多	○
6/10	ヤマボウシ、テントウムシ	亀有4	荒井 敏夫	3、多	○
6/14	オナガ	金町	田村 ひろ子	2	○
6/16	ヒマワリ、アジサイ	金町	田村 ひろ子	多	○
6/16	ワルナスビ、タケニグサ、コパンソウ	小菅	石鍋 壽一	多、5、多	○
6/20	カタツムリ、マガモ	お花茶屋、白鳥	RYU	1, 1	○
6/22	オナガ、ヒヨドリ、ムクドリ	青戸3, 4, 6, 7	森本 龍司	多、多、多	○
6/23	エノコログサ、ヘクソカズラ	東部地域病院周辺(亀有5)	藤並 剛	多、多	○
6/23	ノハカタカラクサ、ヤブガラシ	東部地域病院周辺(亀有5)	藤並 剛	多、多	○
6/23	ヨウシュヤマゴボウ	東部地域病院周辺(亀有5)	藤並 剛	2	○
6/24	ムクゲ	砂原第三公園	荒井 敏夫	1	○
6/24	ツチイナゴ、オンブバッタ	青戸平和公園	森本 龍司	1, 1	○
6/24	オスジアゲハ、カタバミ	中川橋周辺(亀有3)	藤並 剛	1、多	○
6/24	ヨシ、ヒメジョオン	中川橋周辺(亀有3)	藤並 剛	多、多	○
6/25	アオスジアゲハ	お花茶屋、白鳥	RYU	1, 1	○
6/25	ショウリヨウバッタ、ハバヒロカマキリ	亀有4	荒井 敏夫	多、1	○
6/27	ムクドリ	白鳥	RYU	1	○
6/27	アオスジアゲハ、カナブン	青戸	森本 龍司	1, 1	○
6/28	アサガオ	金町	田村 ひろ子	1	○
6/30	ヤブカンゾウ、アカツメグサ	小菅	石鍋 壽一	3、多	○
6/30	ヘラオオバコ、アレチハナガサ	小菅	石鍋 壽一	多、多	○
					○

\*こちらの表に関しましては、一部抜粋して掲載します。

## 水無月の報告

### 弥生さくら草

季節通り順調にいかないのが今年の気候。真夏を思わせるような日がまだあると思うと突然薄ら寒い日があつて戸惑う。振り返れば桜は三月中に満開になった。花の世界も異変が多く春の花のスマイレが六月になってもまだ咲いている。単調な相変わらずの気候が貴重なのだ。雨の少ないせいか紫陽花は遅いようである。雨降りの鬱々した日々を慰める鮮やかな花々は他の花と違った趣があつて毎年この季節の楽しみの一つである。記憶違いでなければ毎年白色の紫陽花が咲いたと思っていたのに、なぜか今年は紅色になっている。色が変わることがあるのだろうか？そうして今年もまた変わった色の紫陽花を切り取り挿し木する。この先の残された年月を思い、この木が大きくなって咲きそろうまで健在でいられないのに…。と思うけれど我が家にある大木は全て祖先からのものばかり、その恩恵に浴しているのだから…。ただ、肝心の子供たちは花や木に興味を示さないから、どうなることか？それでも私の生きがいにはなると今年も数本試してみた。

今頃の季節は木々がどんどん大きくなり枝を広げる。大きくなり過ぎた枝は鬱陶しいので自己流に剪定する。奮闘した後、それらを眺める気分は自分で書画を書いた後のようで、自己満足を覚えるのです。

平成30年6月

荒井敏夫 亀有調査区3

“あなたのお名前なんてなの?”



「アメリカオニアザミ」2018.06.30

近ごろは外来種が多いので  
在来種が少ないので変になる。  
左の草は5月30日のアメリカオニアザミだが雪かきいっぱいでまだ  
開花していない。ただの大きな草が  
誰も振り向かない。それが6月下旬  
には左の夏の虫は姿になって  
道行く人の足を止めるのだ。  
そして...来年はどこかで知らぬ人  
を喜ばせるかも...

6月下旬にハラビロカマキリの  
幼虫が2cm位で見つかった。  
天道虫やアリ、シヨリヨムバウ  
も、そして2mを超えたオオマツ  
ヨイグサに「アオトウガネ」の番が  
ボロボロの葉が何ともあわれ  
た周りにも10本位が同じように、

...もうひとりの...

2mを超える草に  
「ビロードモウズイカ」  
ポケット図鑑の  
116頁にある。  
黄色の小花をいっぱい  
つけるヨーロッパ原産  
が3本建設中に空地  
に生えて来た。  
花は8~9月とあるが  
今咲き初めている。  
6月に梅雨明け  
今年? 7月には咲き  
終わるかも知れない。



2018/06/22

「オオマツヨイグサ」と「アオトウガネ」の番い介

# 自然環境レポート 荒井敏夫 亀有調査区3

Date

「風に吹かれて、来年はあなたの所にも...」

いつも何げなく歩いて  
いる道端も、よく見れば  
アスファルトの裂けめから  
まるで植えたように、  
美事に咲いている花に  
足を止めることも多い。  
先月紹介した花、  
「ヒルサキツキミツウ」  
も資源回収積所の  
看板と、「いつまでもきれ  
いにしてあげようこの町を」  
と刻まれた石の根元に、



2018/06/24

花開いていた。6月に入るときれいに無くなって、清掃もされて感動した。  
近頃は外来種が多く、今まで見られなかったものが多い。写真は私の  
住んでいる亀有の集合住宅のビラドツツジの中。3月に60cm以上の  
ロゼットが出現、ずいぶん大きさにビックリ。4月には中央の茎が盛り  
上げ、太い茎が5月初めには1m60cmの私の背丈を超えた。茎が八方に  
広がり、200以上の蕾が大きくふくらむ。6月はじめに1花が開き下角には  
穂が茶色に、綿毛が飛び出していく。毎日20、30と開花、その名を  
「アメリカオニアザミ」 数年前環境モニターの委嘱式にいただいた



2018/06/27

ポケット図鑑、  
日本の野草300夏秋  
(文一総合出版)  
の161頁に、北海道  
から四国に分布、  
特に北海道に多いと、  
全草に刺のある、また  
茎には刺のあるひれが  
ある。花に淡名紫色で、  
3~4cm、漢字名  
「亜米利加魁薊」と  
あり産地はヨーロッパ  
150cm~200cm。

「アメリカオニアザミ」 ↑



氏名	RYU	調査区	3	6月
----	-----	-----	---	----

## 短い梅雨



上千葉小学校の梅の実、畑のトウモロコシ、ミニトマトのように見えるのは我が家のジャガイモの実、そしてゴーヤの花も咲きました。

コブラのような植物は何でしょうか。

アジサイは、珍しい品種ではないかと思います。

氏名	R	調査区	3	6月
----	---	-----	---	----

### 曳舟川親水公園生き物調査 33



暑さのせいかスマホの調子が悪く、たくさん撮った写真がどこかへ行ってしまいました。

親水公園には、いつものミシシippアカミガメとコイがいました。



左の写真が 5 月で、右の写真が 6 月です。

先月と比べてみると、葉っぱがすっかりなくなっています。最近の強風の影響なのでしょうか。

氏名：藤並 剛 町名：亀有 調査区：3

6月3日（日）午後1時頃、天気は晴れ（風少し有）、気温は26度くらい。亀有3丁目の中川橋周辺。野鳥は、ムクドリ、スズメ、ツバメ（1）を見つけた。昆虫は、モンキチョウ（2）を見つけた。野草は、ドクダミ、ヒメスイバ、ムラサキツメクサ、シロツメクサを見つけた。アベリアやマテバシイの花が咲いていた。ビワの実を、ムクドリが群れをなして食べていた。

6月9日（土）午前10時頃、天気は晴れ（風なし）、気温は25度くらい。亀有5丁目の東部地域病院周辺。野鳥は、スズメ、ムクドリを見つけた。昆虫は、ヤマトシジミ（3）、モンシロチョウ（1）を見つけた。野草は、ノグシ（1）、ハハコグサ（1）、イモカタバミ、ドクダミ、カタバミ、ヒメスイバ（1）、エノコログサ（今季初）、オニアザミ（1、今季初）を見つけた。オシロイバナの花が咲き、ヤマモモの実が赤く色づき始めた。

6月23日（土）午前11時頃、天気は曇り（風なし）、気温22度くらい。亀有5丁目の東部地域病院周辺。野鳥は、スズメ、オナガ（3）を見つけた。野草は、エノコログサ、カタバミ、ヘクソカズラ（今季初）、ツユクサ（今季初）、ノハカタカラクサ、ヤブガラシ（今季初）を見つけた。外来種で毒草のヨウシュヤマゴボウ（2）も見つけた。

6月24日（日）午後1時頃、天気は晴れ（風なし）、気温28度くらい。亀有3丁目の中川橋周辺。野鳥は、ムクドリ、スズメ、オナガ（3）、ツバメ（2）を見つけた。昆虫は、クロアゲハ（2）、モンキチョウ（1）、ヤマトシジミ（5）、アオスジアゲハ（1）、モンシロチョウ（5）を見つけた。野草は、スイバ、ヒメスイバ、ヨシ、イモカタバミ、カタバミ、ドクダミ、ムラサキツメクサ、シロツメクサ、エノコログサ、ヒメジョオンを見つけた。5月3日に見つけたビワの実はひとつも無かった。

梅雨の中、蒸し暑かったり、寒くなったりの天候である。今週（月末）は30度をこえて晴れ間が続く予報となっている。環境月間であり、食育月間でもある6月は、環境イベントが盛りだくさんである。私は、6月17日（日）にあったESD車座トークというワークショップに参加した。テーマは「ジオパーク×ESD」で、ESD-Jの事務所がある日能研西日暮里校2Fの木の会議で行われた。講師はおなじみNHKテレビ「プラタモリ」の熱海や伊豆、下田、天城越えに出演し、解説された鈴木雄介先生と、山本隆太先生（静岡大学教職センター特任教授・地理教育）でした。鈴木先生はジオパークの概要と伊豆半島ジオパークを、山本先生はジオパーク教育とESDについて説明して下さいました。ESDの今後の取り組みに参考になりました。（6/24）

氏名	K・N	町名	東金町	調査区	5
自分で指定（観察地内の植物と昆虫・指定種中心）鳥類は大橋周囲～小合溜を観察					
6・17	西洋タンポポ3・小合溜周囲の野鳥 カモ類0 アオサギ1・クロアゲハ2				

10 数年にわたって水元公園桜土手の一角を観察。最近、あつというまに「あじさいの占拠」で環境は一転した、変化状況は次号から掲載。西洋タンポポは激変、蝶類もみかけない。

つばめ情報・過去2年のひなの成績は一年で総数 24 羽だった・平成 30 年のツバメの巣立ちは 1 箇所 10 羽と最悪だった。原因①10 羽前後の巣がカラスに襲撃された②巣がある場所につばめが飛来なしと原因は明確だ。来年、こりずに飛来してくれるか不安が残った。

カラスの話・カラスが何故街中で元気なのか？早朝、金町駅前の路地には写真のように、ゴミが散乱し餌となっている。日中あまり見かけないので「まさか」と思うが、早朝出勤の人はカラスを見ているだろう。ゴミ箱に入れずポイ捨てが多い？ いつもゴミに群れるカラスが「ひなを襲う？」信じられないという人もおられるだろうが…。

数年前水元公園で、鳩を襲った写真をとった。そのときのコメントは「昼時で、お弁当を食べる家族づれが多数いた。おこぼれを探していた鳩がいきなり襲われる。近くの木馬に乗っていた外国人の子供が「ママーママ」と泣き叫び周囲は騒然となった」とある。



# 自然観察レポート30年6月の巻

## 佐々木定治 調査区5

### 夏来たりぬ水元に



6月19日 ニンジン 水元3丁目



カエル



コリウス・ペチュニア↑  
トンボ↓



ニチニチソウ・ペチュニア↑



水元でカエルを見たのは久しぶりです。私は水元に住んで50年以上経ちますが、一昔前はカエルはこの季節になると、毎日のように合唱をしているという感じでした。もっともそのころは、梅雨時は道もぬかるみ金町に出るには、勿論ゴム長をはかなければ、ズボンまでどろどろになってしまう程の、悪条件の場所でもありました。それが現在は、再開発が進み見事な変貌ぶりです。その分環境破壊は進んだような気がしてなりません。上記のカエルの記録は、すでに命を落としていたのですが珍しく、思わずシャッターをきりました。また、今年は季節が早く進んでいることもあってか、トンボも早々と貴重な姿を見せてくれています。※カエル・トンボの正式名称は？どなたか教えて下さい。

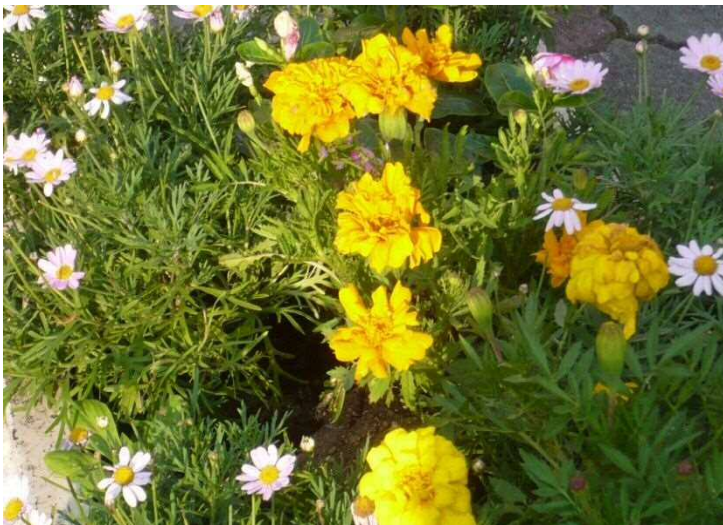
# ほら！夏だよ。梅雨越えて



6月22日 水元2丁目 カラスウリ↑  
マリーゴールド・マーガレット↓



クチナシ↑  
ツマグロヒョウモン↓



カラスウリの花は何と高貴なそして、不思議な花です。まるで糸で編んだような様子を見せてくれています。季節が進み秋になると、深紅の色豊かにその実をつけます。今年もこの場所で、秋の日にカラスウリの実を見つけることができるように、今から楽しみにしています。しかし、カラスウリの蔓は樹木等に絡みつき、成長をしますので、思いのほか繁茂しすぎること、住宅の周りでは忌み嫌われる植物かもしれません。そのために除草のついでに、刈り取られてしまうことが多いようです。

私にとっては、このカラスウリの花と言ひ深紅の実と言ひ、自分が育ってきた暮らしの中で様々な思い出と共にある植物でもあることから、まさにカラスウリとの季節変化による出会いは、何とも心待ちにしている自然界の営みと出会うことでもあるのです。

ツマグロヒョウモンが、スマイレの花弁から離れて一休みの瞬間を撮影しました。なんという美しさでしょう！間もなく盛夏を迎える季節です。今年も夏との出会いを心待ちにし、観察を続けていきます。

氏名	大杉正孝	町名	西水元	調査区	5
主な観察場所	中川左岸西水元水辺の公園～常磐線陸橋。区内の庭				
得意分野	野鳥及び植物	レポート no45			

コバルトブルーの綺麗なトカゲが

7月12日、植木剪定作業中に仲間が「きれいなトカゲがいるぞー」と。早速携帯カメラで撮影。ニホントカゲの幼体。生まれて1～2か月程か。黒地に5本の条線が入り尾は鮮やかなコバルトブルー、光沢がある。すばしっこくて、ようやく撮影できた。

ニホントカゲは普通に日本に生息しているのだが、こんな綺麗なトカゲは初めて見た。成長するにつれメスは灰褐色色に体側上部に赤褐色の帯が入り、オスは模様とコバルトブルーは薄くなるも残る。いずれもこんなに綺麗ではない。どんな動物でも赤ちゃんは可愛い。



ちなみに、似ているトカゲにニホンカナヘビがいる。これもトカゲ。光沢がなく灰褐色色で体の横には白い帯状の模様があり、尾が長い。私の印象ではこれまでの殆どのトカゲは灰褐色なので、ニホントカゲの成体かニホンカナヘビを見てきたようだ。

本号より本名とします

これまで「鳥好き植木職人」のペンネームを使ってきましたが、今回から本名使用とします。読者や区民の皆様と顔が見える方が良いと考えました。また、私の信条として自然環境の概念を広く定め、自然と人間生活のあり方までレポート範囲とします。よって、これまでにない事柄をレポートすることがありますがご理解下さい。よろしく申し上げます。

## 葛飾柴又新八水路 魚からの便り-252

調査回数	調査日	調査地点	254			備考				
			2018/7/14							
			本流	新八水路	新八ワンド					
1	ア	シ	シ	ロ	ハ	ゼ	8 49-61			
2	オ	イ	カ	ワ			3 84-110			
3	オ	オ	ク	チ	バ	ス	1 93			特定外来
4	カ	ダ	ヤ	シ				4 13-18	24 13-35	特定外来
5	ギ	ン	ブ	ナ			2 76-80	1 28		
6	コ			イ			3 90-119			
7	コ	ク	チ	バ	ス		4 53-352			特定外来
8	ス	ミ	ウ	キ	ゴ	リ		36 36-52		
9	タ	モ	ロ	コ			1 55			
10	ツ	チ	フ	キ			5 53-66			
11	ニ		ゴ	イ			29 44-152			
12	ヌ	マ	チ	チ	ブ		13 43-75			
13	ハ			ス			1 128			
14	ボ			ラ			15 73-150			
15	マ		ハ	ゼ			70 44-93			
16	マ		ル	タ			13 60-79			
17	メ		ダ	カ				22 11-26	17 13-33	
18	モ		ツ	ゴ			1 80			
計							15種類169個体	4種類63個体	2種類41個体	

- ・ 上段の数字は個体数、下段の数字は全長の最小-最大範囲（単位：mm）
- ・ 江戸川本流、新八水路、新八ワンドあわせて18種類273個体の魚類が採集されました。
- ・ 晴れ 気温32.6℃、水温 本流28.9℃、新八水路29.0℃、新八ワンド30.9℃（15時頃測定）

## 【参加者コメント】

- ・ 今年4月から参加のJ女子大1年生が投網の腕前を上げ、見事大きなハスを唯一投網に入れた。いつもトップ争いをする常連メンバーが思わず『やられた！』と呟いていた。これで彼女も立派な競争相手！（YK）
- ・ 屋前に、急に浮遊ゴミがたくさん流れてきて、網が打ちづらくなりました。流入する支流などがあるのでしょうか。（KI）
- ・ 新八水路の入り口付近で、ハグロトンボの成虫を見た。前日まで関東北部の山添いに降った雷雨の影響か、江戸川の水量は多く、岸まで水がある。（TH）
- ・ やけにニゴイが多く取れる1日でした。これから暑いので熱中症に気をつけて作業したいと思います。なお、バスは和風ホイル焼きになりました。（MO）

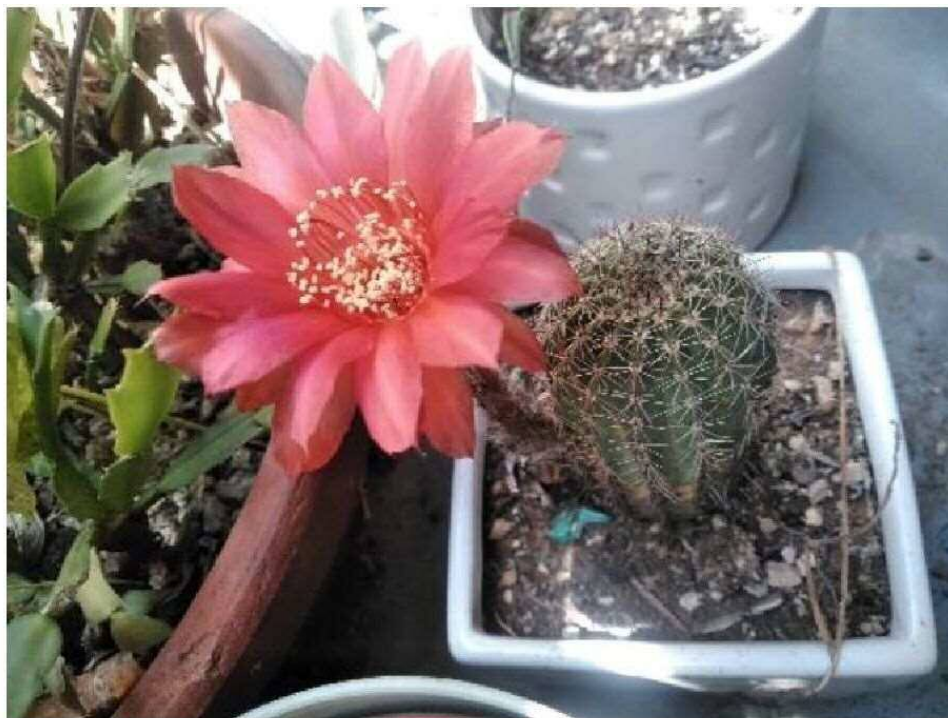
【今後の調査日】 8月11日（土：祝）9月30日（日）10月27日（土）11月24日（土）12月22日（土）

HP（ <http://shigenori1.jimdo.com/> ）新八水路「自主生物調査団」【編集：一澤成典】





# 今月の1枚



「サボテン開花」

30/6/9 お花茶屋

撮影 RYUさん



「虹と太陽」

30/6/30 曳舟川親水公園

撮影 Rさん

## 6月 資源・エネルギーチェック票の報告結果

家族構成		電気	ガス(都市ガス)	水道	二酸化炭素
大人	子供	Kwh×0.42	m <sup>3</sup> ×2.21	m <sup>3</sup> ×0.2	排出量
3	0	94.50	40.89		135.39
2	0	12.18	0.00		12.18
2	0	47.04	44.20		91.24
2	0	94.50	95.03	12.40	201.93
2	0	36.54	6.63		43.17
2	0	34.02	39.78		73.80
2	0	64.26	6.63	2.80	73.69
3	0	69.30	26.52	3.00	98.82
4	1	116.76	64.09		180.85
2	0	111.72	39.78		151.50
4	0	95.76	130.39		226.15
					0.00
					0.00
					0.00
					0.00
					0.00
					0.00
					0.00
28	1	776.58	493.94	18.20	1288.72
平均(1家族)		86.29	54.88	2.02	143.19
一人あたりの平均		35.30	22.45	0.83	58.58

< 6月の二酸化炭素の排出量 >

\* 一人あたりの平均は **58.58** kgです。  
お出かけは、できるだけ公共の交通機関を利用しましょう。

## 環境課からのお知らせ

自然環境係 電話5654-8237(直通)

### ☆自然環境レポーターの更新の時期になりました☆

自然環境レポーターの皆さんには9月1日から1年の任期で活動していただいております。現在のレポーターの皆さんにおかれましては、引き続き活動していただきますよう、よろしくお願いいたします。

手続き上、更新の意思確認を行いますので、恐れ入りますが、更新を希望されない場合、8月24日(金)までに、自然環境係まで電話にてご連絡をお願いいたします。

### ☆自然環境レポーター委嘱式・研修会☆

委嘱式と研修会につきましては、9月7日(金)午後7時00分から、「かつしかエコライフプラザ 2階研修室」で行います。講師は田中利勝先生です。年1回の委嘱式ですので、ご出席をお待ちしております。※詳細は、後日ご案内いたします。

### ☆カンタンと秋に鳴く虫を聴く会☆



日 程	会 場	講 師
8月22日(水)	西亀有せせらぎ公園(西亀有1-10-1)	福岡清治郎先生
8月29日(水)	北沼公園(西亀有1-10-1)	土岐 秀則先生
9月14日(金)	青戸平和公園(青戸4-23-1)	佐々木 洋先生

### ☆新ハ水路で魚類調査を行います☆

日 時 8月11日(土)、9月30日(日)  
午前10時~午後3時ごろ

場 所 江戸川河川敷 寅さん記念館下まで直接お越しください。

持ち物 着替え、昼食、飲み物、首に巻くタオル、短くないソックス

詳しくは、HP (<http://shigenoril.jimdo.com/>)



# 夏の自然観察会

を実施しました！

7月14日（土）に21世紀の森と広場でレポーター研修会を実施しました。毎年、自然環境レポーターの委嘱式や研修会等でお世話になっている橋本浩基先生にご指導いただき予定でしたが、急逝されたとの連絡がございました。心からご冥福をお祈りいたします。そのため、急きょレポーターのみで観察会を実施することとなりました。

当日は猛暑日で立っているだけで汗が滴りました。講師不在の中、レポーター同士で教え合ったり知識を共有したりして公園を歩きながら観察しました。

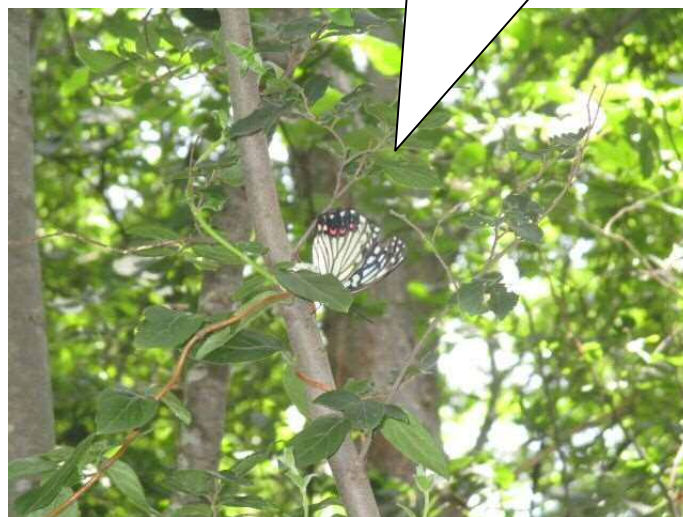
↓研修会の様子



エサキモンキツノカメムシ 背中に♡マークが！



特定外来生物の「アカボシゴマダラ」



「水辺のふるさと・かつしか」第 304号  
(葛飾区 自然環境レポーター通信第256号)

平成30年7月31日 発行

葛飾区環境部環境課自然環境係

〒124-8555 葛飾区立石5-13-1

TEL(3695)1111 内線3522~3

直通電話 (5654)8237

fax (5698)1538

「水辺のふるさとかつしか」の内容について、お間違い等お気づきの点がありましたらお知らせください。次号にて訂正いたします。